

作成日 年 月 日

## 栄養管理事例報告様式（公衆栄養分野：集団指導）

事例番号：1
事例報告：新規提出・再提出・
症例介入：主担当者・副担当者・
介入期間： 年 月 日～ 年 月 日

事業名	働き盛り世代を対象にした「昼食プロジェクト」	
自治体または管内の基本情報	例) 人口、高齢化率、出生率、産業構造、地理的特徴など	
I 栄養 アセス メント ・ 栄養 診断	地域の優先すべき健康課題（食生活に起因するもの）	例) 死因（SMR）、医療費、健診結果など ◎脳血管疾患（高血圧） ・脳血管疾患死亡率、SMR は男女ともに・・・である。 ・医療費（国保）のうち生活習慣病に係るレセプトでは・・・である。 ・特定健診結果（国保）では血圧有所見者割合は〇%であり、年々・・・、また、職域では・・・である。 等
	健康課題に関連するリスクファクター	例) 栄養・食生活、運動、喫煙などの生活習慣との関連 ◎高塩分摂取 ・県民 1 日 1 人あたり平均食塩摂取量は〇g であり、特に男性は・・・である。 ・県民 1 日 1 人あたり平均野菜摂取量は〇g であり、年代別では・・・である。 ・肥満者の割合は〇%と県平均と比べて・・・である。 ・飲酒習慣のある者は〇%と県平均と比べて・・・である。 ○その他 運動習慣のある者は〇%で県平均と比べて・・・である。 等
	リスクファクターに影響を及ぼす栄養・食生活の要因分析	例) 栄養調査結果、食習慣、食文化、食環境等 ○ターゲット：40～50 代男性 ○栄養・食生活の要因分析 ・自家野菜を多く作る地域で、家庭食では・・・である。 ・小規模事業所が多く、職場の昼食は・・・で、・・・の傾向がみられる。 ・小規模事業所には専門職がおらず、食事指導を受ける機会は・・・である。 ・この年代の意識調査では、塩分の取り過ぎに気をつけている人は・・・、野菜を食べるようにしている人は・・・である。 ・肥満、飲酒習慣のある者は・・・、運動習慣をもつ者は・・・である。 等
II 栄養 介入 (計画・ 実施)	事業目的	例) 事業目的を具体的に記載（目標値等があれば記載） ○目的：働き盛り年代の優先健康課題（高血圧）を改善するため、食事と運動による体験型健康づくり事業をモデル的に実施し、・・・する。 ○目標：(1)自分に合った食事の・・・について理解できる。 (2)食事（減塩と野菜増）と歩行の実践により、・・・が改善する。 (3)職場での健康づくり事業が・・・、今後・・・できる。 等
	事業の位置づけ	例) 自治体の健康増進計画等での位置づけを記載（目標値があれば記載する） ○健康増進計画：働き盛り年代の生活習慣病予防のための戦略的な取組の推進 ○目標（40～50 代男性）：肥満、高血圧者割合 〇%⇒〇% 食塩摂取量の減少〇g⇒〇g 未満 歩数の増加 〇歩⇒〇歩 等

<p>II 栄養介入 (計画・実施)</p>	<p>事業内容</p>	<p>例) 実施主体、対象者、実施期間、実施方法等</p> <p>○実施主体：A保健所                  連携機関：B市、労働基準監督署、産業保健センター                  協力機関：C配達弁当業者（選定理由：）                  ○対象者：市内事業所に勤務し、本事業を希望する者 ○事業所 ○人                  ○実施期間：○年○月○日～○日                  ○内容                  (1) モニター事業の実施（対象者は次のア～ウを行う）                  ア 600kcal 昼食と 15 分歩行を 4 週間続け、体重 1kg 減量を目指すプログラム                  ア 昼食にヘルシー弁当（600kcal、野菜 120g 以上、食塩 3g 設計）食べる                  イ 今より 15 分多く歩く（歩数計装着）                  ウ 毎日、体重記録をする                  *実施後にアンケート調査実施                  (2) 支援レターの作成・配布（週 1 回の健康・栄養情報の提供）                  (3) 事業検討会の開催                  効果的なプログラムや今後の波及方法等について関係者と検討する                  ○周知方法：・産業保健関係者、市町村、地元新聞社等に PR ちらしを配布                  ・当部のホームページに掲載</p> <p style="text-align: right;">等</p>
	<p>実施状況</p>	<p>例) 参加状況、指導状況等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加状況は、事業所数○、参加人数○人（男女別、年代別）、・・・であった。</li> <li>・参加者特性は、高血圧者○%、肥満者○%、減塩意識のある者○%、運動習慣ある者○%、・・・・・・は○%であった。</li> <li>・指導状況では、支援レター（週 1 回発行）の内容は、・・・・・・とした。</li> <li>・ヘルシー弁当は 1 食平均（4 週間）、エネルギー○kcal、野菜○g、食塩相当量○g であった。</li> <li>・事業検討会では、・・・・・・を対象に、・・・・・・について協議した</li> </ul> <p style="text-align: right;">等</p>
<p>III モニタリング・評価</p>	<p>指導の効果等の評価</p>	<p>例) 対象者の変化（血液、身体状況、知識、意識、行動等）、食環境の変化、事業の有効性等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・週○回以上のヘルシー弁当利用者には、・・・・・・の改善効果がみられた。</li> <li>・歩行実践率は、全体○%であったが、血圧改善者は○%・・・・・・であった。</li> <li>・アンケート結果では、知識の変化は・・・・・・、意識の変化は・・・・・・、行動の変化は・・・・・・で、事業の満足度・・・・・・、今後の継続希望は・・・・・・であった。</li> <li>・配達弁当業者が開発したヘルシー弁当は、支援レターの・・・情報と合わせて、指導教材としての効果が高かった。</li> <li>・小規模事業所が実践可能なプログラムとして、・・・・・・で有効である。</li> </ul> <p style="text-align: right;">等</p>
<p>IV 改善</p>	<p>評価結果からの課題</p>	<p>例) より事業効果をあげるための改善点、工夫点、課題等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラム効果を明らかにするには、さらに・・・・・・が必要である。</li> <li>・事業後も継続できるよう、・・・・・・の支援が引き続き必要である。</li> <li>・参加事業所数の拡大のため、今後、産業保健分野と連携して、・・・・・・をする。</li> <li>・今回開発されたヘルシー弁当の提供を継続するには、・・・・・・が必要である。</li> <li>・働き盛り世代全体の減塩意識を高めるには、今後・・・・・・や・・・・・・が必要である。</li> </ul> <p style="text-align: right;">等</p>